

令和5年度消費者教育推進講師派遣実績（概要）

1 小学校

団体名	飯田市立丸山小学校
テーマ	情報モラル講演会
講師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内容	子どものスマホ・ゲーム機利用のあり方
参加人数	158人（5・6学年児童150人、教員8人）

団体名	長野市立豊野東小学校
テーマ	楽しい夏休みを過ごすために
講師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内容	ゲームやスマートフォン、インターネット等の利用について
参加人数	105人（児童91人（3年生22人、4年生20人、5年生21人、6年生28人）、教員8人、保護者6人）

団体名	野沢温泉村立野沢温泉小学校
テーマ	ネットここが心配！～オンラインゲーム・SNSの危険性と気をつけたいこと～
講師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内容	ネットやSNSの正しい使い方、ルールや約束、気をつけたいトラブル・落とし穴
参加人数	84人（1～3年生児童79人、教員5人）

団体名	野沢温泉村立野沢温泉小学校
テーマ	ネットここが心配！～オンラインゲーム・SNSの危険性と気をつけたいこと～
講師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内容	ネットやSNSの正しい使い方、ルールや約束、気をつけたいトラブル・落とし穴
参加人数	66人（4～6年生児童66人、教員5人）

団体名	千曲市立東小学校
テーマ	ネットトラブルの現状と事案、リスクの回避について
講師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット・ゲームの危険性 ・長時間使用による健康被害 ・他人とつながることの危険性 ・子どもの使用実態を保護者が把握するための工夫
参加人数	45人（教員20人、保護者25人）

団体名	野沢温泉村立野沢温泉小学校
テーマ	ネット、ここが心配！～保護者として知っておいていただきたいこと～
講師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・なぜ子どもたちはネット漬けになるのか ・健康への影響 ・ハイテク企業のリーダー達の子育てスタイル ・今、身近な大人としてできること
参加人数	24人（来入児保護者24人）

団体名	長野市立松代小学校
テーマ	友だちとのオンラインでのかかわり方
講師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内容	オンラインを使って友だちとつながった時の、適切な使い方や気をつけた方がよいこと
参加人数	90人（5・6年生児童84人、教員6人）

団体名	豊野東小学校
テーマ	1年生になるお子様のおうちの方へ 正しくインターネットを使うために
講師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内容	ネットを正しく利用するために大人がどのように環境を整えていけばよいか、問題となる実際を教えていただきながら考える。
参加人数	28人（教員2人、保護者26人）

2 中学校

団体名	長野市立東北中学校
テーマ	ネットトラブルの現状～中学生も他人事ではない～
講師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内容	保健委員会司会進行、生徒による講演会
参加人数	511人（1年生168人、2年生148人、3年158人、職員37人）

団体名	長野市立篠ノ井東中学校
テーマ	情報モラル講演会
講師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内容	インターネットやSNSやLINE等のネットワークによって起こる問題や使用上の注意等について
参加人数	365人（生徒343人、教員22人）

団体名	長野市立篠ノ井東中学校
テーマ	情報モラル講演会
講師	一般社団法人セーフティネット総合研究所 派遣講師
内容	中学校入学直前の児童と保護者に対し、スマートフォンやSNSの使い方及び誤った使い方の恐ろしさを理解してもらい、親子で正しい使い方を学ぶ機会とする。
参加人数	250人（小学校6年生児童125人、保護者125人）